



堀之内より

1月号
No.586

発行責任者：校長 渡瀬 穂介

新年のお慶びを申し上げます～1冊の本を編むように～

校長 渡瀬 穂介

旧年中は、保護者・地域の皆様におかれましては本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

令和2年が始まりました。ラグビーワールドカップに燃えた令和元年が去り、東京2020で世界と手をつなぐ新しい年が始まります。まさに新しい時代を生きる子どもを育てる、新しい時代が本格的に始まったと感じます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、子供たちが育つことを、1冊の本を編むと喻えることがあります。

子供たちの1日に起きた出来事、1日に感じたこと、学んだこと、考えたことを1葉の紙に記していく。小さな黒い文字で、1ページがびっしりと埋め尽くされていく。それでも1日が過ぎた時、その本の厚さは測ることができないほど薄く、1週間が経っても1mmにもなりません。1か月経っても、厚みはいかほども変わらない。

ですが、厚みが全くないように思う1ページが重ねられて、1年が経った時、それはしっかりと厚みとなり、重みとなって表れています。しかしながら、それでもとても立派な本となるには、厚みが足りない。1年経ってもこの程度か。そう思うかもしれません。2年が経ち3年が経ち、10年が経ったとき、その本は片手で持てないほどの厚みを持った本となっているでしょう。

そこに書かれている1つ1つの考え方、できごとは、ゴシック体で強調され浮かび上がってくるものもあれば、黒い小さな文字のまま沈み込

んでしまっているものもあるでしょう。1つ1つの出来事を思い出せないとしても、その積み重ねが1冊の本となっています。

人の学びや経験、思索というのはそういうものではないか、と思うのです。

学びや成長は、1冊の本を編むようなものです。そこにどんなに太いゴシック体で書き込みがあったとしても、本の厚みは変わりません。どんな刺激的なイベントの記事があったとしても、それだけでは本にはなりません。

今日という1ページに何が書いてあるの、と尋ねても、子供たちは真っ黒に埋まったページを思い浮かべて、「普通」と答えるかもしれません。昨日、子供たちにあれだけ教えたのに、また同じことを繰り返す。何も学んでない、何の役にも立ってない、そう思うことがあるかもしれません。

たった1つの小さな言葉が、人生を変えることがある。それも確かにあるでしょう。でもそんなドラマチックなことはなかなか起きません。アレをすれば劇的に変わるというのは、心の弱さに付け込む、怪しげなネット通販のダイエットサプリの謳い文句に過ぎません。

ほとんどの場合、昨日と同じ、こんなことをまたやって何も変わらない、やっても無駄と思いたくなることを、地道に重ねていくことが、人の厚みを作っていると感じます。

今年もまた、子供たちの人生という本の一葉に一つ一つの言葉を埋めていくように、愚直な教育の取り組みを重ねていきたい、と考えます。

✿ ぼくの目標は二つあります。一つ目は、間違えた問題のやり直しをして、テストで百点を取ることです。二つ目は整理整頓をすることです。普段から道具箱を整理することを心がけていきたいです。

..... 5年生

✿ 私の新年の抱負は「下級生を引っ張っていくこと」です。今まで6年生に教えてもらうことが多かったですが、今度は私が下級生を引っ張っていきたいです。

✿ 今年6年生になるので、委員会などでも積極的に発言をして学校をよりよくしていきます。友達が困っているときに教えてあげることが目標です。

✿ ぼくは4月から6年生になります。6年生はみんなをまとめ、頼られる存在なので、5年生のうちに人から頼りにされるようにがんばります。

..... 6年生

✿ 今年は、積極的に発表ができるようになります。話を聞き逃さないように意識をし、はっきりと説明することに力をいれて、学校での勉強を頑張っていきたいと思います。

✿ ぼくは、動物園の飼育員になるという夢があります。だから、その夢に向かって、今飼っている犬の散歩やエサやりをしっかりとしていきます。

✿ 中学生になるまでに学力を上げたいです。中学校では、小学校よりも勉強が難しくなるので、先生の話をよく聞いて、少しでも学力を上げたいです。



1年生

あきまつり

★ ぼくががんばったことは、グループで、どんぐりごま、まとあて、せん車をつくったことです。まとあてで280てんあてた子がいました。その子が1ばんでした。

★ おみせをやってもたのしかったし、ほいくえんの子をつれてもたのしかったです。「ほいくえんの子がたのしかったらしいな。」「また、やりたいな。」っておもいました。

★ ほいくえんの子をつれていくのはドキドキしたけど、「たのしかったよ。」といってくれてよかったです。おわかれするとき、「また、きてね。」と大きなこえでいいました。

★ おみせをひらくのがとても大へんでした。ほいくえんの子といっしょにあそんでたのしかったです。つぎは、ほいくえんの子がすぐできるようなあそびもよういしたいです。

★ おみせをひらくためのじゅんびのものはこぶのが、大へんでした。ほいくえんの子

をあんないするのがとてもむずかしかったです。

★ まとあてのおみせをひらきました。まとをたてるのがむずかしかったです。まとをちょっと大きくすればよかったとおもいました。

★ どんぐりをつけて、おはなしをかんがえ、えほんやさんをつくりました。ねんちょうさんがたのしくよんでくれて、えほんを大せつにしてくれてうれしかったです。

★ どんぐりおとしをともだちとつくりました。ねんちょうさんがあそぶので、「がんばってね。」とかきました。本ばんは、「どれがいいかな。」とこえをかけることもできました。

★ あきまつりでは、まとあてのおみせをしました。てんすうのかずをたくさんつくって、くふうしてつくりました。おみせをやってみて、たのしかったです。



1月の行事予定

日	曜	学校行事	〈PTA・地域行事〉	日	曜	学校行事	〈PTA・地域行事〉
1	水	元日		17	金		↓ 長縄週間終
2	木			18	土		
3	金			19	日		
4	土			20	月	避難訓練 委員会	あいさつ週間始 ↑
5	日			21	火		
6	月			22	水	学校運営協議会	
7	火	冬季休業日終		23	木	たてわり遊び	SC
8	水	始業式 4時間授業 給食始		24	金	4時間授業	あいさつ週間終 ↓
9	木	身体計測(5・6年)	SC	25	土	3時間授業 学校公開 ICT公開授業	
10	金	身体計測(1・2年)		26	日		
11	土			27	月	クラブ	
12	日			28	火		
13	月	成人の日		29	水		
14	火	書きぞめ展始 身体計測(3・4年)	長縄週間始 ↑	30	木		SC
15	水	4時間授業 安全指導		31	金	書きぞめ展終 連合作品展鑑賞(4年)	
16	木		SC				

※1月の給食費引き落としは、1月10日(金)です。口座の残高をご確認ください。

※SC……スクールカウンセラー来校日

1月の生活目標 れいぎ正しくしよう

あけましておめでとうございます。

1月は、次の4つに重点をおいて指導します。

- ・感謝やいたわりの気持ちを表そう。
- ・あいさつや返事をきちんとしよう。
- ・優しい言い方で話そう。
- ・場に応じた正しい言葉づかいができるよう
にしよう。

令和2年が始まりました。各ご家庭では、思い
思いの元旦をお過ごしになられたことと思います。
伝統行事の多いお正月は、礼儀や作法を見つめな
おすよい機会だったのではないかでしょうか。

“チャップリン”の格言に次のような言葉があ
ります。

私たちがみんなで、小さい礼儀作法に気をつ
けたなら、この人生はもっと暮らしやすくなる

礼儀とは、お互いに気持ちよく過ごすことができ
るように尊重する気持ちを、あいさつや言葉遣
い、マナーなどで表現したものです。新たな気持ち
で1年のスタートをきるにあたり、みんなで気
持ちよく生活できるように学校でも礼儀について
指導します。ご家庭でもぜひ、お声がけください。

(生活指導主任：梅津 恵美子)

学校公開・ICT公開授業について

1月25日(土)に、学校公開・ICT公開授業があります。各学年でICT機器を活用した授業を行います。
時間割については、後日、改めてプリントにてお知らせしますので、ぜひご来校ください。

(ICT担当：杉坂 将也)